

令和7年度

治療と仕事の両立支援セミナー

治療と仕事の両立が社会的課題として重要になっている昨今において、患者、医療従事者、社会保険労務士及び行政がそれぞれの立場で、患者が安心して治療をしながら働き続けるために何ができるかを理解して、連携を図ることを目的にセミナーを開催します。

第1部
13:35～

講演「治療と仕事の両立支援」

獨協医科大学医学部公衆衛生学講座 准教授

遠藤 源樹 先生

【プロフィール】

産業医科大学医学部を卒業後、東京女子医科大学公衆衛生学助教、順天堂大学公衆衛生学准教授として、厚労省研究班「がん患者の就労継続及び職場復帰に資する研究」等の研究代表、人事院健康専門委員、東京都がん対策協議会委員を務めるなど、治療と就労の両立支援の分野で研究や社会貢献活動に尽力

第2部
14:50～

パネルディスカッション

<パネリスト>

栃木県がんピアサポーター 菅谷 由佳子 氏

那須赤十字病院 水野 恵美 氏

自治医科大学附属病院 大枝 優美 氏

栃木県社会保険労務士会 田邊 勇輝 氏

栃木産業保健総合支援センター 高橋 由紀子 氏

対象者

患者、医療従事者、企業・事業所の経営者、人事・労務担当者等

令和7(2025)年

10月18日 土

13:30～16:00

栃木県庁東館4階講堂

(宇都宮市塙田1-1-20)

定員120名

入場無料(要申込)

お申込み・お問い合わせ先

栃木県健康増進課
がん・生活習慣病担当

TEL:028-623-3096

MAIL:kenko-zoshin@pref.tochigi.lg.jp



※Zoom配信を併用

申込締切

10月8日 水

主催 栃木県社会保険労務士会 栃木県

協賛 栃木労働局 (独)労働者健康安全機構 栃木産業保健総合支援センター